

整備効果

整備効果1 信頼性の高いネットワークを確保

- 課題**
- 国道493号は豪雨による事前通行規制や土砂崩壊、落石が発生しています。
 - 国道493号の迂回路となる国道55号は南海トラフ巨大地震による津波により約8割が浸水します。



① 落石状況
(国道493号 北川村安倉)



② 法面崩壊状況
(国道493号 北川村四郎ヶ野峠)

- 効果**
- 土砂崩壊や落石等の影響を受けない当該路線により日常生活を支えると同時に、南海トラフ巨大地震時における円滑な救援活動に寄与します。

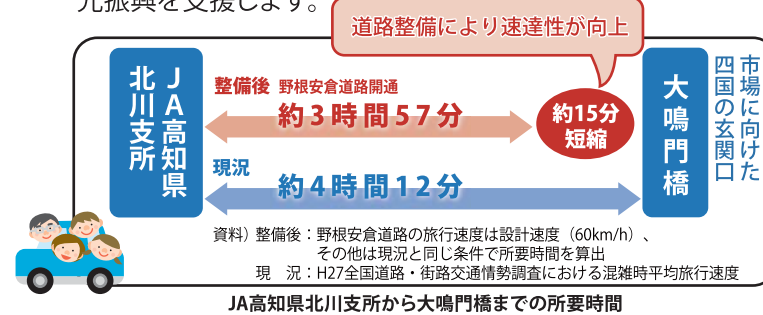
整備効果2 地域産業や周遊観光の促進による高知県東部地域の活性化

- 課題**
- 国道493号は幅員狭小や急カーブ等が連続しており、ドライバーへの負担が大きい路線です。



③ 幅員狭小箇所
(国道493号 北川村四郎ヶ野峠)

- 効果**
- 市場に向けた円滑な搬送ルートの形成により、高知県東部地域の産業振興を支援します。
 - 走行性の高い周遊ルートの形成により、高知県東部地域の観光振興を支援します。



野根安倉道路ができるまで

現地測量・地質調査

- 調査説明** 計画道路の概要を関係者の方々に説明し、測量・地質調査のために土地への立ち入りの了解をお願いします。
- 現地測量・調査** 設計に必要な地形の調査として、現地の詳しい測量や地質調査、土地利用状況の調査などを行います。
- 設計案作成** 現地の地形状況などを反映して、設計案を作成します。
- 設計協議** 設計案を元に、関係者の方々と具体的な設計内容について協議します。
- 現地協議** 現地に道路の予定幅を示す目印を設置して、道路の構造(高さ・水路・側道・取合せ等)について、関係者の方々と現地で協議します。
- 詳細設計** 協議内容を反映して、設計を確定します。

用地調査等

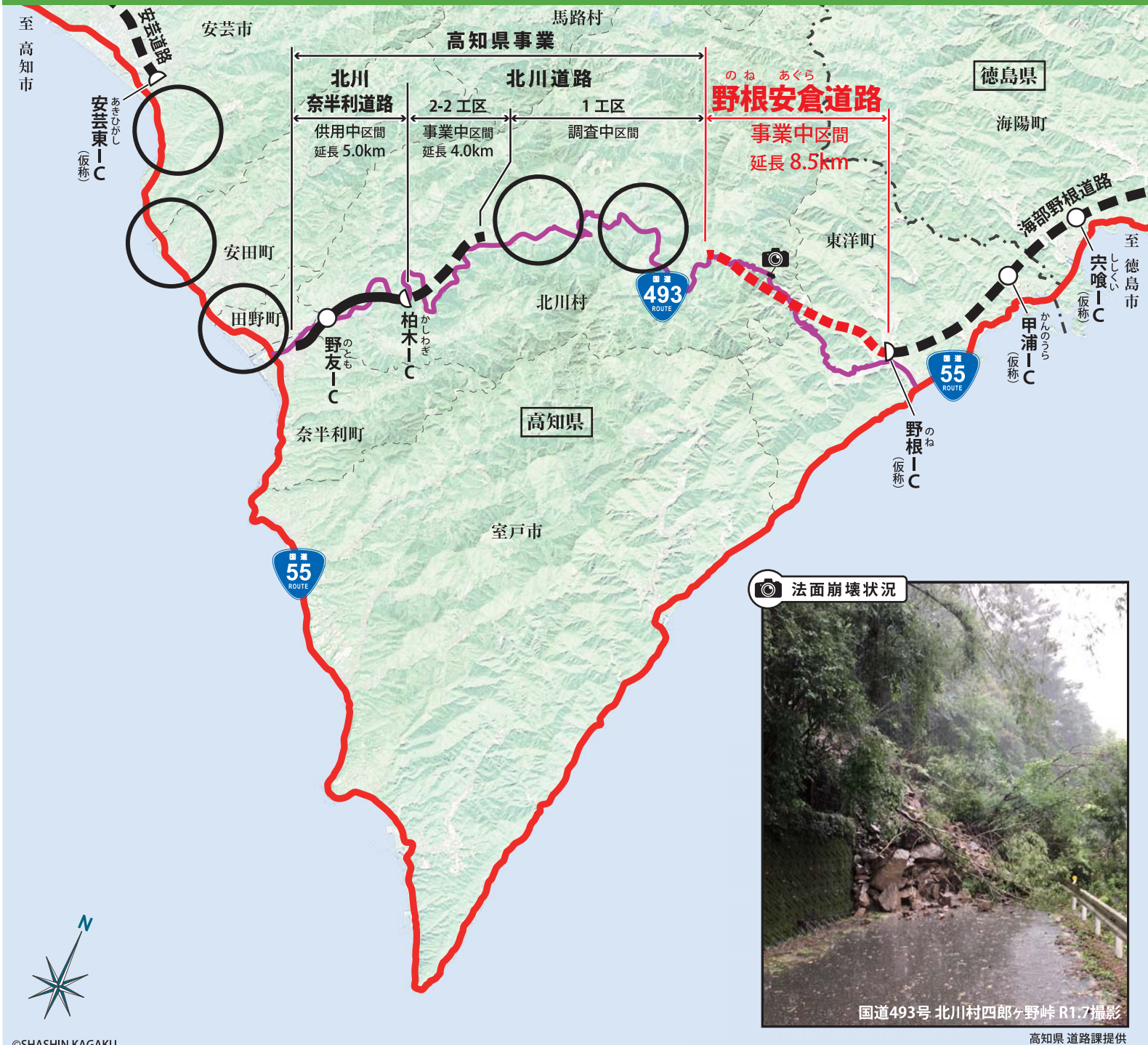
- 幅杭設置(道路用地確定)**
- 境界立会** 道路用地にかかる土地の境界について確認するため、地権者の方々の立会をお願いします。
- 用地調査** 土地・建物・立竹木など、補償対象となる物件の調査を行います。
- 用地補償説明** 関係者の方々に用地補償の説明を行い、契約・支払いを行います。
- 工事** 状況に応じて、事前に説明会を行います。

完成(開通) 道路が完成し、車等が通れるようになります。

は、関係者の方々のご意見をお伺いし、事業を進めるステップです。

地域高規格道路 阿南安芸自動車道

一般国道493号 野根安倉道路



直轄権限代行事業

この区間は、急峻な地形、脆弱な地質等の様々な技術的課題があり、事業実施には、高度な技術力の活用が必要なため、高知県から直轄権限代行の要望があり、技術検討委員会の審議を経て、直轄権限代行事業として進めています。

国土交通省 四国地方整備局

土佐国道事務所

〒780-0055 高知市江陽町2番2号
[代表] TEL:088-884-0359
URL: <https://www.skr.mlit.go.jp/tosakoku/>

高知県 土木部 道路課

〒780-8570 高知市丸ノ内1丁目2番20号
[直通] 088-823-9834
URL: <https://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/170701/>

道路緊急ダイヤル

幹線道路の異状を発見したら道路緊急ダイヤルへご一報ください

#9910 24時間 受付無料

夜間・土曜・日曜・祝祭日は対応できない場合もあります

のねあぐら 野根安倉道路 計画概要図

※この地図は、電子地形図25000(国土地理院)を加工して作成

平面図



凡例

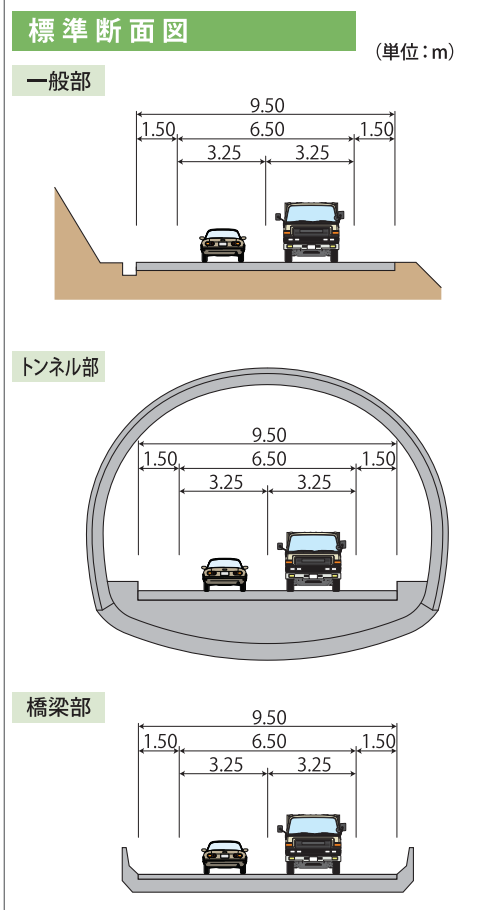
- 一般国道(直轄管理)
- 一般国道(県管理)
- 一般県道
- 野根安倉道路
- 海部野根道路(事業中区分)
- 北川道路1工区(調査中区分)
- 津波浸水想定区域^{※2}
- 地すべり危険箇所^{※3}
- 道路防災総点検要対策箇所^{※4}
- 平面線形の厳しい箇所^{※5}
- 幅員狭小区間^{※6}

諸元

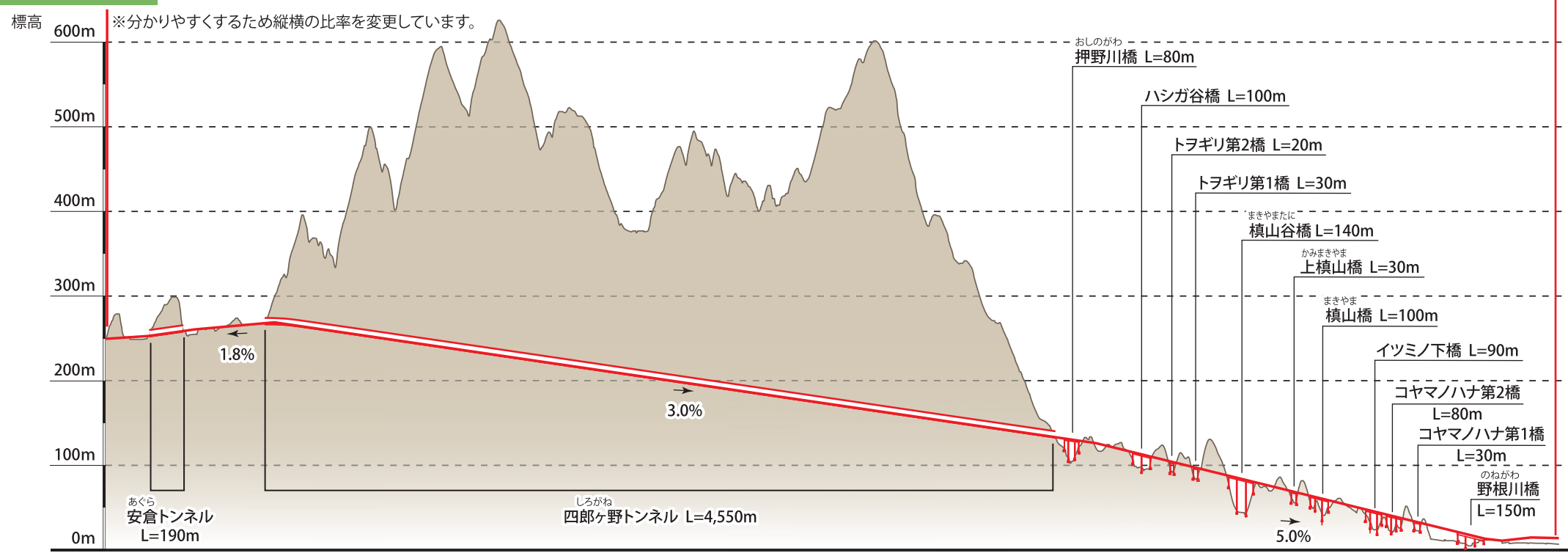
路線名	一般国道493号 野根安倉道路 (地域高規格道路 阿南安芸自動車道)
区間	(自)高知県安芸郡東洋町野根 (至)高知県安芸郡北川村安倉
延長	8.5 km
構造規格	第3種第2級
車線数	2車線
設計速度	60 km/h

事業の経緯

年次	内容
平成25年度	計画段階評価着手
平成30年度	計画段階評価完了
令和2年度	事業化

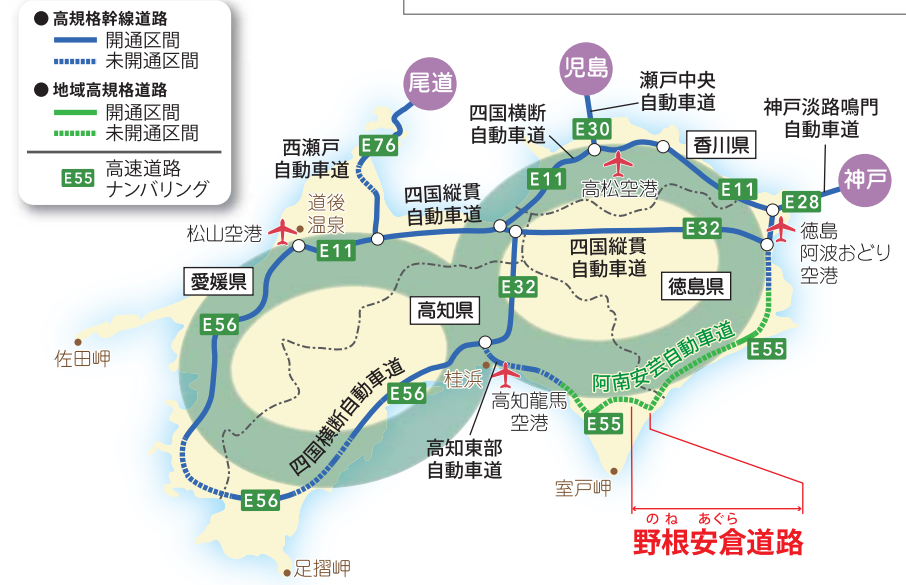


縦断図



四国8の字ネットワーク

四国縦貫自動車道、四国横断自動車道、高知東部自動車道、阿南安芸自動車道で構成される全長約810kmの高速道路ネットワークです。平時の救急搬送及び緊急物資の輸送等を担う『命の道』としての役割や観光・産業の活性化といった様々な効果が期待されます。



※ 図中のインターチェンジ名及び橋・トンネルなどの名称はすべて仮称です。また、構造物延長は変わる場合があります。
 ※1 交通量(T'15):平成27年度 全国道路・街路交通情勢調査
 ※2 津波浸水想定区域:「高知県版第2弾】南海トラフの巨大地震による震度分布・津波浸水予測について(平成24年12月10日高知県公表)」の津波浸水予測図(最大クラスの津波の重ね合わせ結果)
 ※3 地すべり危険箇所:防災科学技術研究所 研究資料「1:50,000地すべり地形分布図」より、地すべりによる被害の発生するおそれのある箇所
 ※4 道路防災総点検要対策箇所:高知県作成の「道路防災総点検委託業務報告書(平成9年)」内で、防災点検要対策箇所(ランク1、2)に分類された箇所
 ※5 平面線形の厳しい箇所:国道493号の道路台帳より、道路の曲線半径150m未満の急カーブ箇所
 ※6 幅員狭小区間:道路構造令における(最小車道幅員2.75mで2車線を確保できない)車道幅員5.5m未満の区間